

板鰓類シンポジウム 2014

サメ・エイ類研究の最前線～現状と将来展望

日時：2014年12月4日（木）9:20-17:30

場所：東京大学農学部弥生講堂・一条ホール（〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学農学部内）

参加費：要旨集代として1000円（ただし板鰓類研究会会員は無料）

シンポジウムに関する問い合わせ先：長崎大学水産学部 山口敦子

TEL 095-819-2822, メール y-atsuko@nagasaki-u.ac.jp

プログラム

1. 9:20 開会（仲谷一宏）
趣旨説明（山口敦子）

2. 口頭発表

午前1の部（座長：佐藤圭一）

- 9:25-9:45 1. 板鰓類における皮小歯の形態・構造・発生・多様性について
○後藤仁敏（鶴見大）
- 9:45-10:05 2. 日本産板鰓類の寄生虫研究－近年の成果と今後の課題
○長澤和也（広大院生物圏科）
- 10:05-10:25 3. ヘラザメ属魚類の生物地理
○川内淳郎
- 10:25-10:45 4. ココノホシギンザメの雄にみられる生殖関連形態の発達
○荻本啓介（市立しものせき水族館）・河合俊郎（北大博）・矢部 衛（北大院水産）
- 10:45-10:55 休憩

午前2の部（座長：堀井善弘）

- 10:55-11:15 5. ミツクリザメのかみ付き行動
○仲谷一宏（北大）・冨田武照（北大博）・須田健太（岡部株式会社）・佐藤圭一（美ら島財団）・荻本啓介（市立しものせき水族館）・A. Chappell（フランス）・佐藤稔彦・高野克彦・結城仁夫（NHK）
- 11:15-11:35 6. 北太平洋におけるアブラツノザメの分布の推定
○矢野寿和（水研セ・東北水研）・大下誠二（水研セ・国際水研）・金岩 稔（東農大アクア）・服部 努（水研セ・東北水研）・福若雅章（水研セ・西海水研）・永沢 亨（水研セ・北水研）・田中 彰（東海大海洋）
- 11:35-11:55 7. 東シナ海北部におけるガンギエイの生態学的特性
○原康二郎・古満啓介・山口敦子（長大院水環）
- 11:55-12:15 8. 東シナ海・日本海における表層生態系の構造解析：プランクトンからサメまで
○大下誠二（水研セ・国際水研）・田中寛繁（水研セ・北水研）・西内 耕（水研セ・本部）・安田十也（水研セ・西海水研）

- 12:15-13:20 昼休み

午後1の部 (座長: 山口敦子)

- 13:20-13:40 9. 有明海およびその周辺海域におけるナルトビエイの長期生態モニタリング
○山口敦子・古満啓介 (長大院水環)
- 13:40-14:00 10. スミツキザメの年齢解析
○伊藤毅史 (佐賀有明水振セ)・古満啓介・山口敦子 (長大院水環)
- 14:00-14:20 11. ヘラツノザメ胎子の発達と母体・胎子間の栄養関係
○矢野 渚 (東海大院海洋)・小野信一・田中 彰 (東海大海洋)
- 14:20-14:40 12. 板鰐類における母体依存型繁殖の再検討
○佐藤圭一・中村 将 (美ら島財団)

14:40-15:10 ポスター発表

- P1 フィリピンで採集されたガンギエイ科オカメエイ属の1未記載種
○三澤 遼 (高知大理)・Ricardo P. Babaran (フィリピン大ビサヤ校)・Ulysses B. Alama (フィリピン大ビサヤ校自然史博物館)・遠藤広光 (高知大理)
- P2 ネコザメ白血球のフローサイトメトリーによる解析
○中村直也・朝比奈潔・苫名 充 (日大生物資源)
- P3 駿河湾で採集したメガマウスのPCBsとDDTの蓄積
○堀江 琢・田中 彰 (東海大海洋)
- P4 ログデータからみた八丈島周辺海域におけるイタチザメの摂餌生態
○杉山いくみ (東大気海洋研)・堀井善弘 (都島しよ総セ)・大泉 宏 (東海大学海洋)
- P5 サメ類歯牙中における微量元素濃度の比較と生態学的意味
○堀井善弘 (都島しよ総セ)・櫻井四郎 (大妻女子大)
- P6 窒素・炭素安定同位体比から見たナルトビエイの摂餌生態
○渡邊真緒 (長大水)・古満啓介・梅澤 有・山口敦子 (長大院水環)
- P7 津軽海峡にて漁獲されたアブラツノザメの資源量指数と体長組成の推定
矢野寿和 (水研セ・東北水研)・○平岡優子 (水研セ・国際水研)・服部 努・伊藤正木 (水研セ・東北水研)・大下誠二・余川浩太郎 (水研セ・国際水研)
- P8 フトツノザメの成熟と胎内発生
○櫻井もも子 (琉球大院理工)・小枝圭太 (鹿大博)・立原一憲 (琉球大理)

15:10-15:20 休憩

午後2の部 (座長: 堀江 琢)

- 15:20-15:40 13. サメは発生途中で呼吸様式を切り替える
○富田武照 (北大博)・中村 将・佐藤圭一・高岡博子・戸田 実 (美ら島財団)・川内淳郎・仲谷一宏 (北大)
- 15:40-15:55 14. コクノホシギンザメ *Hydrolagus barbouri* の視覚特性
○六車香織 (名大院生命農)・川内淳郎・山本直之 (名大院生命農)
- 15:55-16:15 15. ジンベエザメ成熟オスの槽内行動
○松本瑠偉・植田啓一・松本葉介・村雲清美 (沖縄美ら海水族館)・鈴木美和 (日大生物資源)・佐藤圭一 (美ら島財団)
- 16:15-16:35 16. 日本海および東シナ海におけるガンギエイの遺伝的集団構造
○日下貴裕 (近大農)・原康二郎・古満啓介・山口敦子 (長大院水環)・柳下直己 (近大院農)
- 16:35-16:55 17. 魚類環境DNA用ユニバーサルプライマーの開発と次世代シーケンサを用いた環境水分析法の確立: 美ら海水族館の環境水から検出に成功した板鰐類
○宮 正樹 (千葉中央博)・佐藤行人 (東北大)・福永津嵩 (東大院)・佐土哲也 (千葉中央博)・佐藤圭一 (美ら島財団)・源 利文 (神戸大院)・山中裕樹 (龍谷大)・荒木仁志 (北大院)・岩崎 渉 (東大院)
- 17:00-17:30 総合討論・総括 (田中 彰・山口敦子)
- 17:30 閉会
- 18:00-20:00 意見交換会